

お客様各位

平素より JTB 地球倶楽部商品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

今後、留学をご予定・ご希望のお客様に、12月12日現在の各留学先国の入国禁止、条件等の渡航情報についてご案内申し上げます。

手配旅行契約においては、「感染症危険情報レベル3以下」における業務渡航等のお客様を対象に、感染症危険情報が発出されている旨を記載した書面を交付し、かつ訪問国の入国・行動制限と日本再入国時の水際対策をご説明します。そのうえで、必要な渡航手続き等をお客様自身で行っていただくことを条件に、留学のお申込みを承ります。

なお、募集型企画旅行（パッケージ旅行）の留学商品については、2021年1月31日（日）まで催行中止、2月1日（月）以降は12月25日（金）までに判断し、ご案内致します。

弊社としましては、今後も全世界の提携学校や受け入れ先と常時連携を取りながら、現地の情報を入手、更新してまいります。

2020年12月12日現在 各国留学先渡航可否情報（外務省海外安全ホームページ情報）

留学渡航国	感染症危険情報	入国可否	補 足
アメリカ	感染症危険レベル3 (渡航中止勧告)	入国可能。但し入国後3~5日以内に検査を受け、陰性の場合7日間の自主隔離が必要。検査を受けない場合は10日間の自主隔離が必要。 *留学先の学校が全授業オンラインで行う場合、入国を認めない。	米国大使館・各領事館では学生ビザを含む非移民ビザサービスが開始。 日々更新されるため、最新情報をご確認ください。 ハワイ州:11/6のフライトより日本を発する72時間前に指定医療機関で受診した検査陰性証明書を掲示すれば14日間の自己隔離免除
カナダ	感染症危険レベル3 (渡航中止勧告)	日本からの入国禁止 但し10/20より学生ビザを持つ留学生の渡航は可能、入国後14日間の隔離必須	連邦政府の承認校リストに入っている政府指定校(DLI)で就学する場合、10/20より対象となる学生ビザ保持者は、カナダに入国できる 日々更新されるため、最新情報をご確認ください。
オーストラリア	感染症危険レベル2 (不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合は、特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。)	オーストラリア国籍、同国在住のニュージーランド国籍以外の入国を禁止 *トランジットは空港内での8時間以内は可能。 全渡航者に対し、指定された施設における14日間の強制的な自己隔離を義務付け	学生ビザの発給が可能 (渡航できずオンライン学習をしている学生も対象)
ニュージーランド	感染症危険レベル2 (不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合は、特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。)	永住者や居住ビザ等を持たない外国人の入国を禁止 *トランジットは厳格な制約あり	3/27までオークランドー成田直行便が週一便の予定 (但し、外国人の入国は原則として許可されず、NZに到着する全ての人々に対し14日間の強制隔離)

イギリス	感染症危険レベル3 (渡航中止勧告)	入国可能 イングランド及びスコットランド 到着時に日本を含む免除対象国・ 地域に14日間以上滞在歴がある 場合は入国後の隔離措置不要。	英国への入国者は、英国へ到着する前の 48時間以内に指定サイトへアクセス し、英国での滞在情報を登録する必要が あり。滞在情報を提供しない者には様々 な罰則あり
アイルランド	感染症危険レベル3 (渡航中止勧告)	入国可能 入国後5日以内の検査で陰性の場 合、14日間の行動制限免除。	14日間の滞在先及び連絡先を申告する フォームを入国前に提出するよう義務 付け。
マルタ	感染症危険レベル3 (渡航中止勧告)	入国可能 入国後隔離措置不要 7/15～渡航制限を全面解除。	入国時に the Public Health Travel Declaration Form と the Passenger Locator Form の提出が必要。
アラブ首長 国連邦	感染症危険レベル3 (渡航中止勧告)	ドバイ空港到着のみ短期滞在(30 日以内)は入国可能 但し4条件を満たした場合入国可 能となる。 ・到着から96時間以内に発行された PCR検査陰性証明(英語版)所持または 空港到着時にPCR検査受診(結果が出 るまで自費で指定施設に待機) ・有効な海外旅行保険に加入 ・出発地の飛行機搭乗前に健康申告書 を記入 ・専用アプリのインストールと登録	長期滞在(31日間以上)の在留資格申請 再開は未定 PCR検査陰性証明書の取得・携行を義 務化 乗継の場合もPCR検査陰性証明書は必 須
フィリピン	感染症危険レベル3 (渡航中止勧告)	日本を含む査証免除対象国からの 入国禁止 移民ビザ等限られたビザのみ入国 可能	
ドイツ	感染症危険レベル3 (渡航中止勧告)	日本からの入国禁止 7/2以降感染レベルが低いオーストラ リア・ニュージーランド・カナダ等の入 国制限措置は撤廃	
フランス	感染症危険レベル3 (渡航中止勧告)	日本からの入国可能 入国後隔離措置不要 7/1～日本を含む欧州域外諸国(オース トラリア、カナダ、韓国、ジョージア、日本、 モンテネグロ、モロッコ、ニュージーランド、 ルワンダ、セルビア、タイ、チュニジア、ウ ルグアイ)の入国制限を解除	
スペイン	感染症危険レベル3 (渡航中止勧告)	日本からの入国可能 入国後隔離措置は不要だが入国時に3条 件を満たす必要がある。 ・出発前に保険省指定の申告書を提出し 発行されたQRコードを提示 ・検温・目視によるチェック	日本からシェンゲン協定域内の対象となる 国及び地域にて乗り換えてスペインに到 着する場合、乗り換え時にPCR検査証明 書が必要となる場合有。
イタリア	感染症危険レベル3 (渡航中止勧告)	日本からの入国可能 但し入国後14日間の隔離義務あ り。	隔離期間中の滞在先などを明記した宣 誓書の提出・健康観察が義務付けられ る。接触確認アプリダウンロードを推奨 している。

中国	感染症危険レベル 2 (不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合は、特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。)	15 日以内の滞在は査証免除の措置を停止。 入国時は査証取得が必要。	短期商用および駐在員以外の査証発給停止中
台湾	感染症危険レベル 2 (不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合は、特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。)	6/29 から短期のビジネス関係者及びワーキングホリデー等に対する水際措置の一部を緩和 台湾入境後、14 日間の自己隔離措置 (在宅検疫) 対象	留学生の入境申請は可能だが、現地学校の受入可否の確認要。14 日間の待機と自主健康管理の行動制限有り。
韓国	感染症危険レベル 2 (不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合は、特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。)	11/9 からワーキングホリデー等の一部査証サービスを再開。但し、入国後は 3 日以内の PCR 検査・14 日間の隔離及び下記必要となる。 ・健康状態質問書及び特別検疫申請書 ・発熱チェック ・韓国国内滞在住所及び連絡先の提出 ・自己診断アプリインストール	
マレーシア	感染症危険レベル 3 (渡航中止勧告)	原則入国禁止。現在有効なパスを保持している者のみ入国可	

入国 (域) 制限・行動制限は予告なく変更される場合がございますので、各国の大使館・領事館、および外務省海外安全ホームページ (<https://www.anzen.mofa.go.jp/>) の感染症危険情報などで、乗継ぎ国、渡航先各国の情報をご確認ください。

また、この機会に「JTB おうち de オンライン留学 (海外オンライン語学研修)」はいかがでしょう。

https://www.jtb.co.jp/jtbglobal/special/online_ryugaku/index.asp

専用ページでご案内しておりますので、是非ご検討ください。

きたるべき海外渡航再開時期に向けて、オンライン留学カウンセリング (TV 電話)

<https://www.jtb.co.jp/jtbglobal/event/counsel.asp>

や留学準備に関する各種お問い合わせもお待ちしております。

【問い合わせ】

JTB ガイアレック 地球倶楽部事業部

受付時間：月～土曜日 10：00～18：30 (日祝、12/30～1/3 休み)

※2021 年 1 月 4 日～2021 年 1 月 11 日は休業となります。

※2021 年 1 月以降、定休日下記に変更となります。ご注意ください。

東京本社：日祝、毎週水曜定休日、西日本留学センター：日祝、毎週火曜・木曜定休日

東京本社 : TEL 03-3988-2412

西日本留学センター : TEL 06-6342-6500